地 域 活 性 化 等 対 策 調 査 特 別 委 員 会

1　日　　時　令和８年３月 17 日（火曜日）

　　午後０時07分～午後０時22分

2　場　　所　委員会室

3　出席委員

杉　山　武　志　委員長		藤　井　敏　通　副委員長	
竹　岡　昌　治　委　員		山　中　佳　子　委　員	
三　好　睦　子　委　員		岡　山　　隆　委　員	
秋　枝　秀　稔　委　員		戎　屋　昭　彦　委　員	
村　田　弘　司　委　員		末　永　義　美　委　員	
山　下　安　憲　委　員		石　井　和　幸　委　員	
井　上　　敬　委　員		竹　下　　駿　委　員	
三　善　庸　平　委　員			

4　欠席委員　な　し

5　委員外出席議員

　　荒　山　光　広　議　　長

6　出席した事務局職員

岡　﨑　基　代　議会事務局長		寺　埜　真　輔　議会事務局議事調査班長	
中　島　高　輝　議会事務局庶務班長			

7　説明のため出席した者の職氏名

　　な　し

8　会議の次第は次のとおりである。

午後０時07分開会

○委員長（杉山武志君）　ただいまより、地域活性化等対策調査特別委員会を開会いたします。

議長、報告事項等ございましたらお願いいたします。

○議長（荒山光広君）　特にございません。よろしくお願いします。

○委員長（杉山武志君）　ありがとうございます。では、これより調査事項に入ります。

最初に、昨年７月18日付で、本委員会から市長へ提出した要望書に係る回答について報告いたします。

まず、要望事項の１「学校給食の充実」、環境整備の充実、２環境整備――「教育環境の整備・充実」に関連する事項です。

給食費の無償化については、学校給食無償化に必要となる費用は約7,000万円となり、実現が厳しい状況にあり、国の制度として、給食費の無償化が実施されるよう市長会等を通して要望したいと考えています、との回答がありました。

この件につきましては、国において、小学校の学校給食の無償化が実施されるところであり、中学校についても早期の対応を期待するところです。

次に、修学旅行費の支援については、本市独自に修学旅行費用を補助する取組は学校給食費の無償化と同様に、財源確保の問題や他の子育て支援とのバランスを踏まえながら検討すべき課題であることは認識しておりますが、現時点において、直ちに制度化することについては困難です、との回答がありました。

続いて、要望事項２の「ツーリズム・イベントの強化」「観光施設等環境の改善」に関連する事項です。

秋吉台展望台トイレ改修については、トイレの洋式化、多目的トイレ改修、授乳室設置などユニバーサルデザインに配慮し、施設への改修を予定しています、との回答がありました。

次に、展望台中央棟への屋根の設置、展望台とMine秋吉台ジオパークセンターカルスターの一体感を図る通路の設置については、展望台の屋根の設置は改修設計業務にて検討を、通路上の屋根の設置は試掘調査、構造調査に加え、文化庁及び県と事前協議を行います、との回答がありました。

次に、展望台における天体望遠鏡及びフォトスポット並びに音声ガイドの設置に

ついては、組立式の安価な天体望遠鏡の設置、展望台周辺のフォトスポットの設置、また、二次元コードから秋吉台の成り立ち等が確認できる多言語対応の説明サイトの接続について検討します、との回答がありました。

要望書に対する回答の報告は以上です。

続きまして、各分科会から前回の特別委員会以降の進捗状況の報告を求め、情報共有を図りたいと思います。

それでは、まず最初に人口減少対策分科会について、岡山分科会長、お願いいたします。岡山分科会長。

○分科会長（岡山　隆君）　人口減少対策分科会のほうで一応しっかりと取りまとめはしたんですけれども、実際国のレベルまたは県のレベルにおいても、人口減少対策するに当たっての具体的な対応策というのが見えてはいない、そういった中で、美祢市の毎年550人、この人口減少、自然減、転出等入ってくる人もありますけれども、それを差し引いても550人の毎年の減少、今、ほぼ人口が２万人程度までなったということで、具体的に――美祢市としては、どう具体的にするかということで、一応５回ぐらい打ち合せしました。

その中で、特に美祢市に移住する人が空き家とかで入って来られる人、いわゆる移転して来られる方、こういった方に関しては、市として、10から20坪ぐらいこういった畑を提供して、そして、美祢市において充実した生活を送っていける、こういったものを具体的にしたほうがいいんではないかとこういったところも出ました。

そういったところで一応取りまとめして、井上委員がこの辺を一応取りまとめておりますので、今概略――私、説明しましたけれども付け加えて、もう少しその辺を説明していただければいいかなと思いますのでよろしくお願いします。

○委員長（杉山武志君）　井上委員。

○委員（井上　敬君）　人口減少対策としては、検討を重ねてきましたけれども、やはりなかなか問題的に非常に難しいところもありまして、なかなかきちんとした答えまではたどり着いておりません。

で、会議を重ねた意見としては出てるんですけども、形として、要望としては出来上がっておりません。

以上です。

○委員長（杉山武志君）　ありがとうございます。開催記録のほうもこちらのほうい

ただいております。整備を進めていただけたらと思いますが、ただいまの報告について、皆さんから御質問ですとか御意見・御提言等ございますでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（杉山武志君）　では、次に教育対策分科会について、藤井分科会会長、お願いいたします。

○分科会長（藤井敏通君）　教育分科会ですけれども、先ほど、冒頭委員長のほうから報告ありましたように、要望事項ということで２点、学校給食の無償化と修学旅行の援助ということで要望を出して、それについては、先ほど報告ありましたように、市のほうから返事がございました。

その後、じゃあほかのテーマについて、どうしようかということで１回協議をいたしましたけれども、特にこの問題についてっていうふうなことで、さらに深掘りをしようということにならなくて、正直、一応今回先ほど言ったように２つのテーマを何ていうか、提言というか要望ということで、一応もう教育分科会については、実質的にはもう終了というふうなことで考えておりまして、特に、その後アクションを取っておりません。

○委員長（杉山武志君）　ありがとうございます。こちらのほうも開催報告いただいております。今の報告について、質疑、御意見・御提言等ございませんでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（杉山武志君）　では、次に観光対策分科会について、三善分科会長、お願いいたします。

○分科会長（三善庸平君）　観光分科会のほうの進捗を報告させていただきます。

観光分科会のほうでは、「観光地の環境整備に関する要望書」ということで、今、具体的に内容を詰めている段階です。

今回の定例会のほうでは、提出が間に合うことができなかったので、また、改めて、時期を追って提出させていただきたいなというふうに思っております。

以上です。

○委員長（杉山武志君）　ありがとうございます。一番たくさんの回数を重ねられておるように報告書を受けております。

ただいまの報告について、質疑、御意見等ございませんでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（杉山武志君）　よろしいですか。では、次にまちづくり対策分科会について、竹下分科会長、お願いいたします。

○分科会長（竹下　駿君）　まちづくり対策分科会は新たな協議は行っておりませんが、意見等々は出ておりますので、意見の取りまとめを今後やっていきたいと思っております。

以上です。

○委員長（杉山武志君）　ただいまの報告につきまして、質疑、意見・御提言等ございますでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（杉山武志君）　よろしいですか。ありがとうございます。

次に、農業振興対策分科会、山下分科会長、お願いいたします。

○分科会長（山下安憲君）　農業振興分科会です。

前回から、新しい協議には入っておりませんが、前回に農業に対する問題意識を持ちまして、そしてアイデアを次回持ち合って、また協議していこうということになっております。

新しいメンバーを迎えまして、また、新たにアイデアがまた出てくることを希望しまして、次回に備えたいと思います。

○委員長（杉山武志君）　ありがとうございます。ただいまの報告につきまして、質疑、御意見・御提言等ございませんでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（杉山武志君）　よろしいですかね。私、報告書を拝見しまして、もったいないなという項目等がございますので、先ほど竹下分科会長も言われておりましたけど、せっかくですから、煮詰めて要望書等をつなげていただけたらと思います。

それでは、以上で……。竹岡委員。

○委員（竹岡昌治君）　例えば、観光部のほうで――ごめんなさい。例えば観光部のほうで出されてる文化庁や県の許可が必要なため、現在、文化庁及び県との事前協議を行っています、って書いてあるんですよ。これが実に９月なんですよ。もう半年、１年の半分過ぎてるんですが、この回答書が９月――半年前に来てるのに、初めて目にするようなことで申し訳ないんですが、現在はどうなってるんですか。

これ、もうちょっと早く言っておけばまた一般質問、皆さん仕方もあったんじゃ

ないかと。何で半年もたってから急に出てきたんだろうかなと。別に委員長責めてるわけではないです。半年前の現状ですから、ちょっとかなり変わってるんじゃないかなと思います。

○委員長（杉山武志君）　それと、その後の県との協議内容を担当部署に確認いたしまして、何かの折に皆さんにお伝えできるようにしたいと思います。そのほかよろしいですか。藤井副委員長。

○副委員長（藤井敏通君）　この場で、こういう質問するのは本当に申し訳ないなと思うんですけど、実はこの特別委員会をどうするかということで、先般、委員長といろいろ話して、一応もう今回終息しようかという話になってると思うんですよね。

ところが、一応この会合でその辺の話をしてというか。ところが、まだ今後も継続するというのかその辺。本来、委員長と副委員長で１回事前に話しとけばよかったんですけど、そこは、本当どうなのか。もう１回この場で委員長のほうから、ちょっと今後の方針・方向性というか話していただけますか。

○委員長（杉山武志君）　まず、先般、ちょっと委員長・副委員長でお話ししたかったんですけど、ちょっと副委員長のところに御不幸ございまして、協議が煮詰まっておりません。

本来でしたら、この３月中ほどになりますし、活動内容も少し低迷しているということで閉じる方向も考えていたんですが、今お話がありましたように、２つのグループから要望等を整理したいというお話もありました。片方は、もう煮詰まった状態であるということも伺っておりますので、もう少し引き延ばして、それらの要望を受け入れたいと思っております。

また、終期については、現在のところ予定としておりません。よろしいですか。

そのほか皆さんから御質問・御意見ございますでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（杉山武志君）　よろしいですか。ないようでしたら、本日の委員会はこれにて散会いたします。お疲れさまでした。

午後０時22分閉会

上会議の顛末を記載し、相違ないことを証するためここに署名する。

令和８年３月17日

地域活性化等対策調査特別委員長